

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：20-252

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名：オフポンプ冠動脈バイパス手術におけるComposite graftの選択
- ・ 目的：オフポンプ冠動脈バイパス手術(OPCAB)において、二本のグラフトを繋ぎ合わせた内胸動脈と撓骨動脈を比較検討し、グラフト流量や開存性について調べることを目的としています。
- ・ 研究期間：臨床研究IRB承認日～2023年12月31日
- ・ 研究対象：2007年5月1日～2019年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

：性別、年齢、入院期間、退院時生存率の有無、退院先、有害事象の有無とその詳細、身長、体重、既往歴、喫煙歴、糖尿病、脂質異常、透析の有無、高血圧、慢性肺疾患、経皮的冠動脈形成術、NYHA分類、症状、手術危険率(STS score、Euroscore II、Logscore)、腎機能、心臓超音波検査(左室駆出率、左室拡張末期径、左室後壁径、心室中隔径)、外来受診時の心電図、心臓カテーテル検査、心臓CT、術中のTransit Time Flow Meterのグラフト流量、術中吻合数の評価をカルテから調査します。

③ 利用する者の範囲

：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 高澤 晃利

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 高澤 晃利